

JACVSD

Japan Adult Cardiovascular Surgery Database

日本成人心臓血管外科手術データベース



参加施設数： 516 施設
登録データ数：約 22 万件

Japan Adult Cardiovascular Surgery Database

Copyright © 2000-2013 JCVSDO. All rights reserved.

February 1, 2013

JACVSD の名称

日本語名 : 日本成人心臓血管外科手術データベース

英語名 : Japan Adult Cardiovascular Surgery Database



JACVSD の概要

目的: 現在日本の心臓血管外科手術の結果に関する状況は全国規模では把握されておらず、どのような手術がどれくらいの危険性でなされているのか、また、手術前の状態が良好な方と重症な方とで手術の危険性にどの程度違いがあるのか、といった内容に関して全国規模の研究はなされておられません。そこで、心臓血管外科手術を受ける患者さんの手術前の医学的身体状況と行われた手術およびその結果を調査し、これをデータベースとして情報収集し全国的に集計することにより、日本の心臓血管外科学の進歩、ひいては国民全体の福祉健康の増進に寄与することを目的としています。

内容: 米国胸部外科学会データベースとほぼ同等の記入項目をインターネットを介して全国の参加施設から収集し、中央施設にて統計解析を行います。

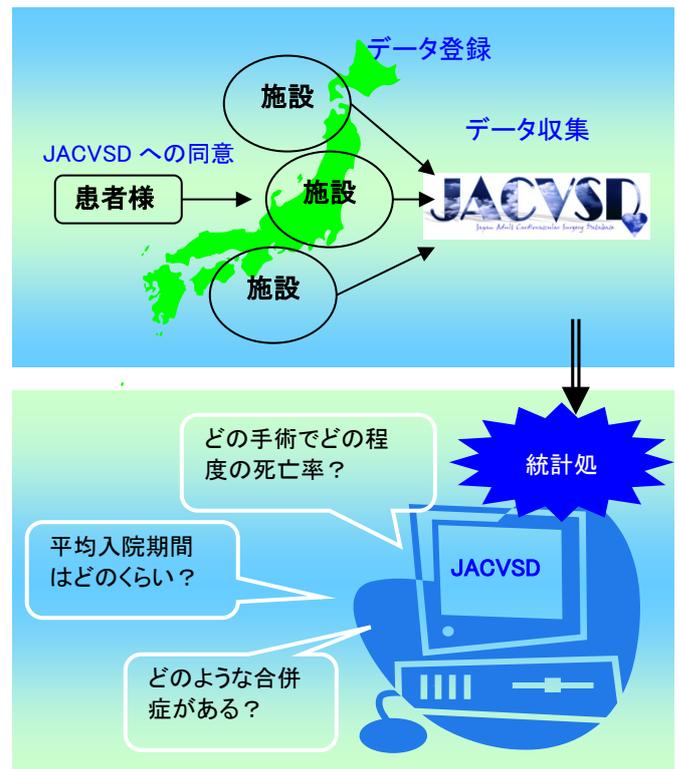
JACVSD の歴史

1999年5月	米国胸部外科学会のデータベース(STS National Database)の成功を受け、第7回アジア心臓血管外科学会でアジア地域における同様のデータベース作成が討論された
2000年2月	JACVSD 構築に向けて、データベース小委員会が日本心臓血管外科学会、日本胸部外科学会のもとで発足のもとで発足
2001年8月	5施設でインターネットを介して直接的かつリアルタイムなデータ入力を開始
2002年1月	参加施設を21施設に拡大
2003年1月	参加施設を64施設に拡大
2005年1月	参加施設を112施設に拡大
2006年7月	ワーキンググループ発足
2007年1月	参加施設を151施設に拡大
2007年4月	入力システム Ver.3 運用開始
2007年10月	データ解析機能(JapanSCORE)設置
2007年12月	グラフ化によるデータ解析機能設置
2008年1月	参加施設を177施設に拡大
2008年1月	入力システム Ver.4 運用開始
2009年1月	参加施設を219施設に拡大
2009年2月	JapanSCORE 医療関係者に公開
2009年4月	統計データの参加施設利用を開始
2010年1月	参加施設を246施設に拡大
2011年1月	参加施設を336施設に拡大
2011年1月	NCDとの連携
2012年1月	参加施設を456施設に拡大
2012年4月	参加施設を485施設に拡大

JACVSD の現在～今後

2013年1月 参加施設 : 516施設
データ登録件数 : 約22万件
入力システム Ver.5(NCD内)運用開始

成人心臓血管外科手術の総数	手術の緊急度
重症度補正死亡率	入院期間
粗死亡率	合併症発生率
患者年齢分布	
手術の種類別数 (冠動脈バイパス、弁置換術、大血管手術、不整脈手術、心臓腫瘍、心臓外傷など)	術前危険因子 術前投薬内容 術前心機能
	術後集中治療室滞在日数



各施設で左記のような数値を把握したり、全国レベルと自施設成績とを比較することができるようになりました。また、自施設データの基本的な統計解析も行えます。

このプロジェクトが進展し、全国の心臓血管外科手術施設のうち多くが参加すれば日本の心臓血管外科手術成績の全貌とその詳細が明らかとなり、国民の福祉向上につながることでしょう。また、欧米アジア諸国とも共通するデータベースであるため、海外とも共通の土壌で比較可能となり、日本の心臓外科学の国際化に大きく貢献することと思われまます。

JACVSD のデータ

◆登録データ項目

NCD 共通入力項目

A. B. C. 基礎情報

D. 術前危険因子

E. 以前の心臓手術

F. 術前心血管症状

G. 術前投薬

H. 術前心カテ情報

J. 手術

K. アプローチ

L. 冠動脈手術

M. 弁手術

N. 胸部大血管手術

O. 他の心臓手術

P. 他の非心臓手術

Q. 人工心肺／補助手段

R. 術後

S. 合併症

T. 結果／成績

U. 再入院

V. 退院時投薬

HTx. 心臓移植

VAD. 補助人工心臓

* 自施設の入力情報は閲覧可能

◆入力フォーム

The screenshot displays the JACVSD data entry system interface. It is divided into several sections:

- 患者情報 (Patient Information):** Includes fields for patient ID, date of birth, sex, and family name.
- 手術・インターベンション情報 (Surgery/Intervention Information):** Contains details about the procedure, such as the type of surgery (e.g., CABG, Valve, Aorta), the approach, and the main procedure.
- 術前情報 (Pre-operative Information):** Lists various pre-operative factors and symptoms.
- 術後情報 (Post-operative Information):** Details the patient's condition after surgery, including complications and discharge medications.

◆個人情報保護に関して

JACVSD では、個人の健康状態に関する情報を取り扱うため、秘密保守には厳重な配慮をおこなっています。また、コンピューター処理を行う際にも高品質の暗号形式を使用しています。もちろん、個人を特定できる形での情報公開は一切行いません。



JACVSD 登録症例数累計（未完了データ含む）

